

## 明けましておめでとうございます！

新しい一年が始まりました！まだまだ寒い日が続きますが、皆様いかがお過ごしですか？

こんな時こそ外で運動してあったかくなろう！と思うのですが、なかなか暖房の前から愛犬共々離れられない・・・  
今年こそは健康第一にといきたいものです。  
今回はワンちゃんの歯周病のお話です。



## ? 歯周病

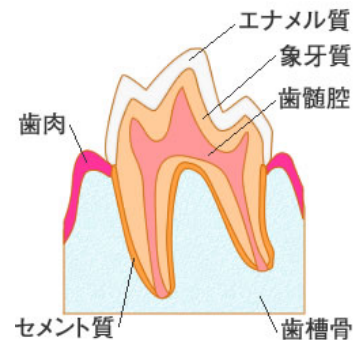
3歳以上の犬によく見られ、**歯肉、歯槽骨、セメント質、歯根膜が炎症を起こし、破壊される疾患**。歯肉炎、歯周炎の総称。

症状は**歯の表面に歯垢・歯石が付着し、歯肉が腫れ、口臭があり、進行すると歯と歯肉の間から膿や出血が見られる**。歯がぐらつき、抜ける場合もある。

さらに歯周組織から細菌や毒素などが血中に入り込み、全身性の病気を引き起こす恐れもある。

## 治療

程度にもよるが**全身麻酔科での歯石除去**、歯周組織が重度に破壊された場合は**抜歯**も行われる。



before



after

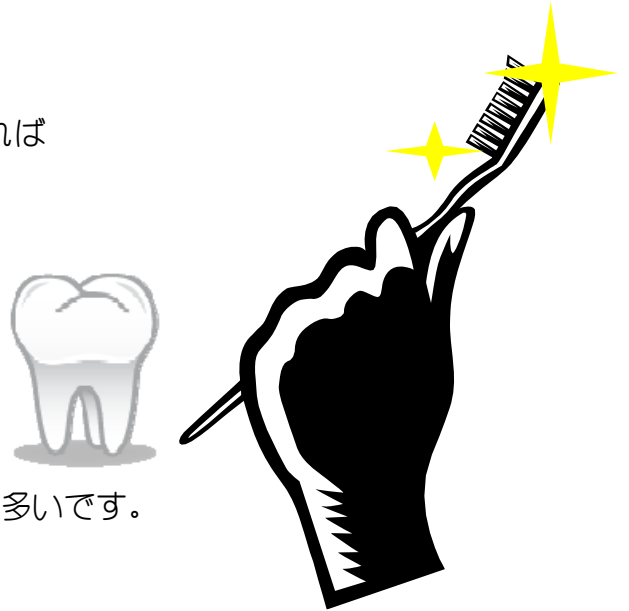
# 予防

歯石除去で歯がきれいになっても予防しなければ  
また歯石がついてしまいます。

その予防とは**歯磨き**です！

## 歯磨き

とは言っても、始めから口を触ると嫌がる子も多いです。  
なので、始めは



### 1. **口に触れるのに慣れさせる**

口を触らせてくれたら、その度に褒めてあげたり、おやつをあげたり、  
触らせたらいいことがある！と思わせます。

### 2. **指にガーゼを巻いて口の中に入れてみる**

水やお湯でガーゼを濡らして優しく歯の側面を  
撫でるように行います。

実はこれだけでも十分！どうしても歯ブラシは・・・  
という子はこれでも大丈夫です。  
もちろん、褒めることも忘れずに！



### 3. **慣れてきたら初めて歯ブラシを使う**

始めは動かさずに、口に入れることから。回数を重ね、徐々に慣れて  
きたら、水やお湯、動物用の歯磨きペーストをつけて優しく撫でるように  
磨いてあげましょう。



**1日1回は口の中を見て、歯肉や  
歯の様子をチェックしてあげよう！**

担当:平野